

令和 年 月 日

港区ヤングケアラー相談支援等事業プロポーザル  
質 問 書

貴社名	
担当部署	
担当者名	
電 話	
メールアドレス	

1	質疑事項	
	資料名	
	該当ページ	( ) ページ ( ) 行目
内容		
2	質疑事項	
	資料名	
	該当ページ	( ) ページ ( ) 行目
内容		

※ 下記の送付先に、令和8年4月14日(木)午後5時までに、メールにて送信ください。

※ 送信未達を防ぐため、必ず確認の電話を入れてください。

**【送付先・連絡先】**

港区子ども家庭支援部子ども家庭支援センター地域連携担当 担当:坂田  
TEL:03-5962-7211 メール:minato73@city.minato.tokyo.jp

港区ヤングケアラー相談支援等事業  
プロポーザル参加表明書兼参加資格審査申請書

(宛先) 港区長

令和 年 月 日

事業者名

所在地

代表者

職・氏名

印

担当者氏名

担当者連絡先

担当者メールアドレス

表記業務について公募型プロポーザルに参加したく、下記のとおり参加資格の審査を申請します。なお、本申請書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

参加資格内容	申請内容
① 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しないこと	規定に該当しない ・ 規定に該当する
② 経営不振の状態にないこと	経営不振の状態にない ・ 経営不振の状態にある
③ 港区競争入札参加有資格者指名停止措置要綱（平成 16 年 7 月 30 日 16 港政契第 238 号）に基づく指名停止の措置を受けていないこと。	措置を受けていない ・ 措置を受けている
④ 港区の契約における暴力団等排除措置要綱（平成 24 年 1 月 26 日 23 港総契第 1157 号）に基づく入札参加除外措置を受けていないこと。	措置を受けていない ・ 措置を受けている
⑤ 区内に本店や支店・営業所を置かない区外事業者は、原則として、区内事業者と共同すること ※区内事業者又は区外事業者が区内事業者と協働してプロポーザル選考に参加する場合は、一次審査において、評価点を優遇します。	区内事業者 ・ 共同する ・ 共同しない
⑥ 仕様書に記載する業務を適切に遂行することが可能な運営体制を有するとともに、次のいずれかに該当する実績を有していること。また、本業務に従事する業務責任者、相談員及びファシリテーターについて、ヤングケアラー支援又はこれに類する相談	有する ・ 有しない

<p>支援に必要な知識、経験又は資格を有する人員を配置できること。</p> <p>ア 国又は地方公共団体から、ヤングケアラー支援、若者支援、子ども家庭支援、福祉相談、心理相談、ピアサポート、オンライン相談その他これらに類する業務を受託し、適切に履行した実績があること。</p> <p>イ 民間事業として、ヤングケアラー支援、若者支援、子ども家庭支援、福祉相談、心理相談、ピアサポート、オンライン相談その他これらに類する支援を継続的に実施した実績があること。</p>	
--	--

※いずれかを○で囲んで下さい。

※各要件は参加表明書提出時点を基準日とします。なお、本件プロポーザル実施期間中またはプロポーザルによる選考後契約締結日までの間において、いずれかの要件を欠くことになった者に対して、プロポーザルの参加資格を取り消し、または契約を締結しない場合があります。

(様式3)

年 月 日

(宛先) 港区長

申請者 共同事業体の名称

### 共同事業体構成書

共同事業体名	
共同事業体所在地	
代表事業者名	
代表者職氏名	
所在地	
構成事業者1の名称	
代表者職氏名	
所在地	
構成事業者2の名称	
代表者職氏名	
所在地	
構成事業者3の名称	
代表者職氏名	
所在地	

※記入欄が足りない場合は、行の追加等を行い、提出してください。

年 月 日

(宛先) 港 区 長

申請者 (共同事業体の代表団体)

共同事業体名

所在地

代表事業者名

代表者職氏名

印

### 共同事業体協定書兼委任状

事業候補者として申請するため、公募要項に基づき共同事業体を結成し、港区との間における下記事項に関する権限を代表事業者に委任して申請します。なお、本事業候補者となった場合は、各構成事業者は業務の遂行及び業務の遂行に伴い当共同事業体が負担する債務の履行等に関して詳細な協定を取り交わしたうえで、連帯して責任を負います。

共同事業体の名称			
共同事業体の所在地			
共同事業体の代表事業者 (受任者)	構成事業者 (委任者)		
所在地		所在地	
事業者名		事業者名	
代表者職氏名	印	代表者職氏名	印
構成事業者 (委任者)	構成事業者 (委任者)		
所在地		所在地	
事業者名		事業者名	
代表者職氏名	印	代表者職氏名	印
共同事業体の成立、解散の時期及び委任期間	年 月 日から当該業務履行後3ヶ月を経過する日まで。解散の時期は、構成事業者全員の同意をもって延長することができます。ただし、当共同事業体が本件事業の事業候補者とならなかった場合は、ただちに解散します。また、当共同事業体の構成事業者の脱退又は除名については、事前に区の承認がなければこれを行うことができません。		
共同事業体の代表事業者の権限	1 事業候補者選考の申請に関する件		
	2 区との本件業務の契約に係る見積もり及び契約締結に関する件		
	3 請負代金の請求及び受領に関する件		
	4 その他契約手続に関する件		
その他	1 本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡いたしません。		
	2 本協定書に定めのない事項については、構成事業者全員により協議することとします。		

※共同事業体の構成が4以上となる場合はこの様式に準じて構成事業者欄を増やして作成してください。

# 委任状

年 月 日

(宛先) 港 区 長

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

印

私は、下記の者を代理人と定め、下記業務に関する次の事項を委任します。

所 在 地

受 任 者 商号又は名称

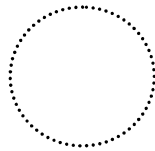
役職及び氏名

1 業務件名 \_\_\_\_\_

## 2 委任事項

- (1) 共同事業体編成に関する事。
- (2) 事業候補者選考の申請に関する件
- (3) 区との本件業務の契約に係る見積もり及び契約締結に関する件
- (4) 請負代金の請求及び受領に関する件
- (5) その他契約手続に関する件

受任者使用印鑑



## 事業者概要

設立年月日	年 月 日		資本金	円
従業員数	全体	人(令和 年 月 日現在)		
	うち専門分野有資格者数			
	資格名			人
	資格名			人
	資格名			人
	資格名			人

## 業務実績(過去5年間の同種・類似業務)

業務名	発注者	受注期間	業務内容

## 備考

※記載する実績は、過去5年間の地方公共団体又は民間企業等から受注した類似事業の実績としてください。

※不足する場合は、行を追加してください。

## 業務従事予定者の経歴及び専任性

総括責任者	氏名			
	所属			
	役職			
	保有資格			
	実務経験年数			
	業務実績(過去の類似業務)			
	業務名	発注者	受託期間	受託業務内容
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
従事している他の業務 (手持ち業務量)	本業務の他に 件を担当している。 【他の担当業務の内容】  【契約金額合計】 千円程度			

業務担当者	氏名			
	所属			
	役職			
	保有資格			
	実務経験年数			
	業務実績(過去の類似業務)			
	業務名	発注者	受託期間	受託業務内容
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
従事している他の業務 (手持ち業務量)	本業務の他に 件を担当している。 【他の担当業務の内容】  【契約金額合計】 千円程度			

## 備考

※記載する実績は、過去5年間の実績としてください。  
 ※業務担当者が複数いる場合は、担当者ごとに記載すること。

## 業務従事予定者の配置計画及びスケジュール

貴社（者）として従事者をどのように配置し、業務を遂行するかについて記載してください。  
また、本業務のスケジュールおよび進行管理について記載してください。  
記載に際しては、業務担当者が事故等により不在となった場合に、担当者と同等の人員を配置するなど、業務の継続性を担保する貴社（者）の体制を明記してください。

企画提案書

(1) 基本理解

ア ヤングケアラーへの理解

ヤングケアラーの実態・背景・課題を踏まえたうえで、ヤングケアラー支援の基本方針を記載してください。

企画提案書

(1) 基本理解

イ 本事業の理解

本事業の実施目的及び貴社が果たすべき役割について具体的に記載してください。

※印刷はA4判縦1枚(両面可)としてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とし、文字フォントはBIZ UD 明朝 Medium とします。

企画提案書

(2) オンラインサロン事業について

ア 参加しやすい仕組み

ヤングケアラーが時間や場所に制約されず気軽に参加できる交流の場として、参加のしやすさや継続的な参加を促す工夫について、具体的に記載してください。

企画提案書

(2) オンラインサロン事業について

イ 安心・安全な運営体制

参加者が安心して交流できる環境を確保するための、安全で適切な運営体制についてファシリテーターの役割等を含め、具体的に記載してください。

企画提案書

(2) オンラインサロン事業について

ウ ピアサポートや相談支援へのつなぎ方

オンラインサロンをヤングケアラー支援の入口として位置付け、参加者の状況に応じてピアサポート事業や個別相談等につなげる仕組み・工夫について、具体的に記載してください。

企画提案書

(3) ピアサポート事業について

ア 気持ちを共有しやすい運営方法

ヤングケアラー同士が安心して気持ちや経験を共有し、相互理解や共感を通じて支え合うことができる場としての運営方法について記載してください。

企画提案書

(3) ピアサポート事業について

イ ファシリテーター及び支援体制

参加者の交流を進めるための相談体制及び体制について、参加者への心理的配慮を踏まえ、具体的に記載してください。

企画提案書

(3) ピアサポート事業について

ウ 安心して参加できる環境づくり

参加者が安心して気持ちや体験を共有できるような工夫について具体的に記載してください。

企画提案書

(4) 休日等夜間相談事業について

ア 相談対応の専門性

ヤングケアラーやその家族の悩みや不安に適切に対応するための相談体制について、具体的に記載してください。

企画提案書

(4) 休日等夜間相談事業について

イ 相談体制

相談受付から対応、記録、引継ぎまでの運用方法や、利用者が安心して相談できる環境づくりについて、具体的に記載してください。

企画提案書

(5) 事業の実施体制について

ア 事業評価

利用者の声や支援の効果をどう把握し、改善につなげるかを具体的に記載してください。

※印刷はA4判縦1枚(両面可)としてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とし、文字フォントはBIZ UD 明朝 Medium とします。

企画提案書

(5) 事業の実施体制について

イ 広報・周知

ヤングケアラー本人が実際の利用につながるよう工夫された広報・周知方法について具体的に記載してください。

※印刷はA4判縦1枚(両面可)としてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とし、文字フォントはBIZ UD 明朝 Medium とします。

企画提案書

(5) 事業実施体制について

ウ 人材確保・人材育成

人材育成、人材確保・定着、支援の質の向上のために、どのような取組を行うか具体的に記載してください。

企画提案書

(5) 事業実施体制について

エ 個人情報の管理

個人方法の取扱いの基本的な考え方と、情報を適切に管理するための貴社の体制を記載してください。

企画提案書

(5) 事業実施体制について

オ 緊急時の体制

事故等の未然防止策や、緊急時の連絡体制について記載してください。

※印刷はA4判縦1枚(両面可)としてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とし、文字フォントはBIZ UD 明朝 Medium とします。

港区ヤングケアラー相談支援等事業プロポーザル  
参加辞退届

令和 年 月 日

(宛先) 港 区 長

提出者) 本社所在地 \_\_\_\_\_

事業者名 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_ 印

標記業務のプロポーザルに基づく選考への参加を辞退いたします。

(連絡先) 担当者所属 \_\_\_\_\_

担当者氏名 \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_